

コミュニティ なるお



○発行日
2026. 7. 1

○発行責任
鳴尾 連 合 自 治 会

○編集
コミュニティなるお
編集委員会

TEL. 47-0101



地域と共に歩む 探求の学び

西宮市立西宮東高等学校
校長 漁 修生

鳴尾の豊かな緑に包まれたキャンパスから、今日も生徒たちの活気ある声が響いています。「東（ひがし）」の愛称で親しまれる西宮市立西宮東高等学校は、昭和38（1963）年、西宮市民の大きな期待を受けて創立されました。当時、教育熱心な市民の間では「市独自の理想的な教育を実践し、次代を担う若者を育てる学び舎を」という願いが強くあつたと聞いています。

その熱意に応える形で誕生した本校は、開校以来60年以上にわたり、文武両道を重んじる清新な校風を築き、地域と共に歩み続けてきました。鳴尾の街と共に成長してきたその歩みは、今や西宮教育をけん引する存在として、市民の皆さまに受け入れられていると感じております。

多彩な学校行事「東高祭」

また、市民の期待を受け、生徒たちがその知性とエネルギーを最大限に爆発させる瞬間。

それが、毎年6月に開催される文化祭「東高祭」です。例年、保護者や中学生、そして地域の皆さまなど2千人を超える来場者を迎え、校内は圧倒的な熱気に包まれます。

東高祭の最大の特徴は、生徒が主体となって運営し、学年ごとに役割を分担して作り上げる伝統のスタイルにあります。その内容は、学校の枠を超えた「エンターテインメント」と「探究の成果」が融合したものです。3年生による演劇は、学校のシンボルであり、地域の皆さまにもコンサートなどで親しまれている「鳴尾文化ホール」が舞台です。脚本から演出、衣装、巨大な大道具に至るまで、クラス全員でこだわり抜いた本格的な演劇は、観客の涙を誘うほどの完成度を誇ります。最高学年として、生徒たちの絆を披露するその姿は、後輩たちの憧れののびるべとなつています。2年生のダンスパフォーマンス。

マンスは、体育館の特設ステージで、躍動感あふれるダンスを展開します。クラス全員が心を一つにして刻むステップと弾ける笑顔は、東高祭の華やかな盛り上がりを引き見、見る者に勇気と活力を与えます。1年生は、高校生活初めての大きな行事として、趣向を凝らした出店や、日頃の学習成果を活かした展示を担当します。仲間と協力して来場者をもてなす経験を通じて、社会性と責任感を育む大切な場となっております。



仲間と協力し合って作り上げた東高祭

未来を切り拓く「探究」の学び

創立時の「自立・研鑽」の精神は、令和の今、最先端の「探究学習」へと昇華しています。本校は、理数教育を深める「科

学探究科」と、社会の諸課題を考察する「社会探究科」を設置し、自ら問いを立て解決する力を養う教育に注力しています。特に「西宮学」などの活動では、生徒が実際に鳴尾の街へ飛び出し、歴史や自然、産業を調査します。時には市長へ政策提言を行うなど、学校を「地域社会のハブ」と捉えた学びを展開しています。市民の期待から生まれた学校だからこそ、その学びの成果を地域へ還元することを何より大切にしています。

地域の皆さまへ

西宮東高校は、これからも創立時の熱い思いを忘れることなく、地域の皆さまに愛され、応援していただける学校で在り続けようとしています。登下校の際の見守りや、地域活動へのご協力、そして行事を通じた温かい交流は、生徒たちにとって何よりの励みであり、成長の糧です。2千人の来場者を迎える東高祭をはじめ、挑戦を続ける東高生の姿をぜひご覧いただければ幸いです。これからも、西宮東高校への変わらぬご支援とご鞭撻をお願い申し上げます。



武庫川から小松方面をのぞむ（『撰津名所図会』一部加筆）

江戸時代に暴れ川と呼ばれた武庫川の尼崎側「西新田の渡し」から西宮側「小松の渡し」へ渡る様子が描かれています。川には橋が架けられており、徒歩で川を渡るよりはるかに苦労が少なかったようです。広い河原、松並木など、当時の武庫川辺りの全景観がよく分かります。

現在武庫川は治水工事によって堤防も高く、強固なものになっています。

西宮市の道路愛称として定めている「旧国道」は、かつて中国街道と呼ばれて歴史上、重要な1本の道でした。現在では、武庫川橋の鳴尾側堤防を起点に西宮神社の赤門前の「えべっさん筋」に突き当たるまでとなっていて、この地点で西国街道に合流しています。西国街道は京都から下関、九州までつながる山陽道です。一方、中国街道は大阪から尼崎を経て西宮に向かう海岸ルートで、しばしば歴史上の大きな出来事に登場します。

歴史街道・旧国道を歩く①

雫が坂から岡太神社まで



旧国道は、武庫川の土手(小松の渡し跡付近)を起点とし、鳴尾地域を東西に貫き、西宮神社・赤門前(えべっさん筋との交差点)に至るまでになります

旧国道散策のブローグ
西宮市の市道「旧国道」を歩く前に、どうしても立ち寄っておきたい場所がありました。武庫川を挟んだ対岸の尼崎市にある「西素蓋鳴神社」と「雫が坂」です。住宅街の中にある西素蓋鳴神社の境内には、「西新田の渡し」の碑が立っています。江

雫が坂は住宅街にある穏やかな坂道で、「武庫川雫坂会」による「伝説雫が坂」の看板があります(次ページ右上)。



この辺りからキジが飛び立ったのが見えたことで「雫が坂」と名付けられました

戸時代、中国街道の武庫川には、尼崎側と西宮側の小松を結ぶ重要な渡しがあり、「撰津名所図会」にも描かれています。北に進むと「雫が坂」と呼ばれる坂道に出ます。



西素蓋鳴神社の境内にある「西新田の渡し」の碑

医療法人 信和会
明和病院

〒663-8186 兵庫県西宮市上鳴尾町 4-31
TEL 0798-47-1767(代表)
0570-0-89470(患者さん専用)
ホームページ <https://www.meiwa-hospital.com>

HP

LINE

2027年5月
新棟オープン予定！！

関連医療機関：
めいわりハビリテーション病院/
明和がんクリニック/ILGA-ノ西宮・
めいわりクリニック/訪問看護センター明和
居宅介護支援事業所

蒸気機関車の線路跡



川橋から西へ進みます。まず、橋の下に目を向けると、戦時(第2次

坂道の先にある小松の歴史

当時の武庫川の状況から、一斉に対岸の竹やぶから飛び立つキジを、岡太神社辺りから見えた逸話も信じられそうです。

伝説 雉が坂

天正10年(1582)羽柴秀吉は、本能寺の変で主君の織田信長が明智光秀によって殺害されたこと知り、備中国(岡山県)高松城の毛利勢と和睦し、急ぎ引き返しました。

一方、光秀勢は尼崎の武庫川ちかくで秀吉を討ち取るうと、待ち討ちの陣を構えていました(旧松内町の地名由来)。

秀吉勢は西宮、鳴尾と中国街道筋を東へ進み、小松の岡太神社(おかしのみや)付近に到着すると、武庫川ちかくの一農夫の注進がありました。武庫川を見ると、まだ夜明けに間があるのに対岸の竹藪からあわただしく雉が飛び立つのが見え、異常を悟った一行は、西国街道(今の西昆陽方面)に向かって進路を変え、背後から攻め勝ち主君の無念を晴らすことができたということです。

時うつり太閤となった秀吉は、その時の農夫の功績をたたえるために捜しましたが、再会できなかったの、この付近の雉の捕獲を禁じ、土地の人々には田と池とを与えたといわれています。中国街道が武庫川にさしかかるところを地元では雉が坂、かつての坂下の池を礼田池(イヤデン)と今も呼んでいます。

「武庫川雉坂会」制作による「伝説雉が坂」の看板



武庫川から坂を下ると左手に小松商店街があります

世界大戦)中、省線甲子園口駅から阪神武庫川駅を経て、洲先の軍需工場地帯へ物資を運んだ蒸気機関車の線路跡が見えます。なだらかな坂道を下っていくと、南側には小松商店街が続きます。

平安時代末期、平清盛が兵庫港(大輪田泊)を整備し、日宋貿易に力を注いでいた頃、この地は都と大輪田泊を結ぶ重要な中継地点でした。そのため清盛は、嫡男・平重盛にこの地域を守らせたと伝えられています。

岡太神社の境内には、「伝小松内府平重盛御供養塔」があり、さらに「小松内大臣平重盛之城趾」の石碑も残されています。また、岡太神社の東道路側に「従是東尼崎領」と



鳴尾地域で最古の神社といわれる岡太神社

そのすぐ近くに鎮座するのが岡太神社(岡司宮)です。延喜元(901)年に神殿が造営されたと伝えられ、鳴尾地域では最古級の格式を持つ神社といわれています。

岡太神社をテック



岡太神社の東側道路までが尼崎領でした



「小松内大臣平重盛之城趾」の石碑



「伝小松内府平重盛御供養塔」と記されています

刻まれた石碑も見られます。岡太神社でもう一つ目を引くのが狛犬です。一般的な獅子ではなく、1対のイノシシが神前を守っています。千支が亥に当たる年には、特に多くの参拝者でにぎわうそうです。

参照:『鳴尾村誌』撰津名所図会『宮つ子』2015年1、2月号 No.333 西宮市立郷土資料館見学

鳴尾浜連絡会

「鳴尾浜産業団地内に立地する企業で構成」

健康で安心な地域を目指し次の活動を行っています。

- 環境保全(清掃活動)
- 周辺住民との融和と協議(自治会等との連携)
- 交通安全、防犯、防火、防災
- 団地内従業員の福利厚生

会長 小玉 友彦
西宮市鳴尾浜1丁目25番1 [テクオス株内]
TEL 0798-46-5555

小曽根町夏祭り 7/18(土) 番長会
(小曽根公園) 夏の集い(西開公園)




今年も子どもたちの活躍が期待されます

暑さを避けて夕方から開催します

7/25(土)
上田子ども夏祭り(上田公園)



トンネルを抜けた先で祭りを開催します

甲子園一番町夏祭り
(東甲子園公園)



今年もみんなで一緒に盆踊りを踊りましょう

わがまち「鳴尾」トピック
～夏から秋へのイベントだよ～

今年も各地域で、盆踊りや祭りなど楽しいイベントが開催されます。

子どもたちの元気な声と地域のふれあいがあふれるひとときを楽しみに！！

(掲載写真は昨年以前の様子などです)

7/11(土)
甲子園二・三番町夏祭り
(北郷公園)



子ども会の出店で大にぎわい

7/25(土)
里中夏まつり(寿公園) 甲四夏まつり(甲四公園)




今年も阿波踊りで会場を盛り上げます。右写真は、まつりに参加する神戸楠公連の皆さん(徳島県敷島の様子)

子どももみこしの他、公園内では出店もあります

7/25(土)・26(日)
はまこう夏まつり
(浜甲子園団地中央広場)



広場に大きなやぐらが設置されます

素盞鳴神社
7/15(水)・16(木) 夏まつり
10/11(日) 秋祭り



夏祭りでは、自治会と神社の青年団が夜店を出店予定

7/26(日) 第2回笠屋町夏まつり
若草町夏祭り(学文公民館) (笠屋町集会所周辺)




暑さ対策のため、公民館内で開催

今年もたくさんのお店がありそうです

豊かな地域づくりのお手伝い。〈あましん〉

地域の**文化・教育・環境**など、元気な地域づくりに貢献します。

尼崎信用金庫 AMASHIN
https://www.amashin.co.jp

Facebook Instagram YouTube

浜甲子園支店 〒663-8184 西宮市鳴尾町4丁目13番23号
電話(0798)40-6666 FAX(0798)40-6665

8/1(土)・2(日)

上鳴尾町夏祭り
(上鳴尾公園)



子どもみこしが鳴尾八幡神社周囲を巡行

8/1(土)

小松校区スポーツクラブ 21
夏祭り (小松小学校)



暑さ対策を万全にして
行います!

7月・夏休み中

子ども科学教室
(鳴尾町4丁目自治会館)



8/2(日)

ロイヤルアーク甲子園フー
レス夏祭り (マンション内)

子どもたち主催の出店
もあります



高須フェスティバル

7/31(金)

たそがれ
黄昏コンサート

映画上映
花火など

8/1(土)

模擬店
和太鼓、吹奏楽など

8/2(日)

子どもみこし、模擬店など



8月中旬～下旬ごろ

池開町花火大会
(池開公園)



公園いっぱい歓声が
広がった昨年の花火大会

8/23(日)

小松町そつめん流し
(小松町自治会館)



子どもたちに大人気。昨年も
盛況でした



大数珠回しの様子

勝間地蔵盆まつり
(月見里公園)

8/22(土)

学文殿町サマーフェス
(学文公民館)



昨年に続き、屋内で開
催します

夏が終わってもまだまだイベントあります!

- 8~9月 開催予定 小松東町 夏まつり
- 10/11(日) 秋まつり・子どもみこし渡御(鳴尾北地区)
- 10/25(日) はまこう文化祭(浜甲子園団地中央広場)
- 鳴尾西地区・子どもみこし引き回し
(鳴尾八幡神社まで巡業)
- 11/1(日) 南甲子園地区・秋祭り(南甲子園小学校)
- 11月頃 開催予定 まちのねピクニック(浜甲子園地区)

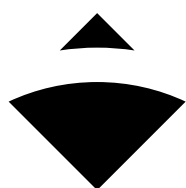
※イベント、行事の日程は、都合により変更になることがあります。
事前に各自治会からのお知らせなどで確認してください

鳴尾八幡神社

- 7/11(日) 夏まつり
- 8/23(日) 盆踊り大会
- 10/25(日) 秋まつり



おいしいものを食べ
たり、遊んだり楽し
いことがいっぱい



MAKE BEYOND つくるを拓く

株式会社 大林組

〒541-8630 大阪市中央区北浜3-5-29 日本生命淀屋橋ビル TEL 06-7632-8700(代)

国土交通大臣許可(特-6)第3000号(般-6)第3000号

「鳴尾のまちを支える地域の力！」 意外と知らない？公民館と公民館地域学習推進員のこと



鳴尾公民館

西宮市には現在 23 館の公民館があり、そのうち鳴尾地域には鳴尾公民館、鳴尾東公民館、学文公民館、南甲子園公民館、高須公民館の 5 館があります。これらの公民館は、地域住民の交流の場としてさまざまに利用されていますが、選挙の投票の時以外に足を運んだことがないという人も多いかもかもしれません。

しかし、公民館の活動は思いの外幅広く、地域コミュニティーに深く根ざしたものとなっています。特に、公民館地域学習推進委員会の活動は、公民館を通じた地域の生涯学習推進を支える大きな柱の一つです。今回は、その公民館地域推進委員会の活躍を紹介しながら、皆さんにとって公民館が思いのほか親しみやすいさまざまな学習の場であることを紹介します。

◆まず「推進員とは？」ですが、

地域の自治会や各団体の代表者などにより構成する「公民館運営協議会」が、地域住民の中から候補者を推薦・選考し、その推薦を受けた住民に西宮市から「公民館地域学習推進員」への就任を依頼します。任期は1期2年で、最長3期までの再任（都合6年）が可能です。

こうして推進員が決まると、次に推進員により構成された「公民館地域学習推進委員会」が市と単年度の委託契約を結び、市から支払われる委託料を元に推進委員会の活動を行います。その目的は住民の生涯学習を通じて、住民自身による地域の問題解決や住民同士のふれあいを促進し、より心豊かな地域社会の実現を目指しています。

◆いよいよ、具体的な活動ですが、

公民館で開催される「推進員会講座」の企画、運営が主な活動です。推進員が定例会議で、講座テーマ、講師の選定、開催スケジュールなどを決めて年間の講座計画を作成します。次に、担当推進員は講師への依頼とスケジュール調整から始まり、講座の会場予約、講座ポスター内容の確認、当日の会場設営など、講座開催全般の進行を管理します。

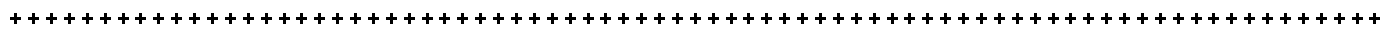
講座のジャンルは驚くほど幅広く、豊かな内容になっています。本来の公民館活動の目標に沿いながら、いかに住民の要望にマッチしているかが腕の見せ所です。音楽会や健康講座、子ども向けの工作教室、救急救命の指導、落語の寄席まで、推進員が知恵を寄せ合って地域の人たちの暮らしが少しでも豊かになるように、そして明るく住みよい地域になっていくようにと、さまざまな内容を考えて開催しています。

◆最後に推進員の苦勞とやりがいについて考えます。

講座の企画は、やはり当日の参加者の人数が大きな要素となります。苦勞が報われるのは、講座会場が大勢の参加者で賑わっているのを見るときだと思えます。しかし、参加者の人数だけを目当てにした講座テーマでは、結果として地域に貢献できているか疑問を感じることもあります。

講座ごとにこのはざままで悩みながら推進員は活動しています。ぜひ、足を運び、講座をじかに経験してください。

(写真提供:鳴尾東公民館地域学習推進委員会)



多くの準備を重ねて、満員となった新春コンサート



交流が広がる料理講座
デコ巻きずしを作りましょう



令和8年度
鳴尾連合自治会総会を開催

鳴尾連合自治会(総会)が
5月21日に開催されました。
令和7年度の事業・会計決算報告と監査報告があり、続いて令和8年度の事業計画と予算が決議されました。

◆新役員紹介

副会長 牧野 保代
会計 長久 智之
監事 永田 幸治
森本 和弘

「鳴尾連合自治会表彰等に関する取り扱い要綱」に基づき、左記4人に表彰状と感謝状を授与しました。

◆表彰状

梶原 勝 小松南町3丁目

◆感謝状

牧野 保代 鳴尾町4丁目
谷 増次 里中町
岡田 孝二 中津町会

受賞おめでとうございます

◆市長表彰

「わがまち賞」
樋口 満 小松北町
米原 正純 東鳴尾町1丁目

「つながりのない人」を、ゼロに

HAMACO:LIVING
はまこーりびんぐ

ここは、一般社団法人まちなね浜甲子園が運営する共生地域交流拠点です。

開館時間中は、誰でも自由に利用できます。

子どもの遊び場としての利用、おもちゃリサイクル、地域の情報誌、本の貸し出し、有料で貸切利用、シェア備品の貸し出し、ハンドメイドの販売も可能です。また、定期的に行っているイベントもあり、それをきっかけに遊びに来る人が多くいます。

その中の一つ、「シニアのあそびば」は、運動や脳トレ、歌の時間などを行い、週替わりで楽しい時間を過ごしています。「子育ておしゃべり会」は、産前から生後1歳ぐらいと、生後1歳から未就園児までに分けて開催し、親子の交流をしています。また、「まちピカ大作戦」は、公園清掃を通して多世代交流をしています。その他、「ちくちくの会」やキッチンカーが出店している日もあります。

まちなね帰宅部員募集中!



そして、*プレみやに登録している「まちなね帰宅部」は現在、部員募集中です。中高生の放課後の居場所、小学5、6年生は同意書の提出があれば参加できます。

「やりたい!が見つかる!」が街とつながる!「友だちとのね帰宅部は、気軽に来られる居場所、ボランティアやイベントなど気になったことに挑戦したり、友だちと一緒に「楽しい!」学び!」を見つけたら、季節ごとのイベントや交流会などもあります。中でも、おにぎりの会は人気で、参加費を払い、思い思いのおにぎりを握ってみんなで食べます。

HAMACO:LIVING
(一般社団法人
まちなね浜甲子園内)
開館日
月・水・木・金・土
10:00~17:00
まちなね帰宅部
水・金 17:00~20:00
休館日:火・日・祝日
西宮市枝川町10-1(ファインシティ甲子園1階)

※「プレみや」とは、令和8年9月から本格始動する中学校部活動に代わる新しい地域クラブ活動です。「プレいにしのみや」を由来に、世代を超えて楽しめる活動を目指しています

浜甲子園の未来を
考えるプロジェクト

よろかパーク

UR都市機構が主催する浜甲子園団地中央集会所周辺の利活用を考えるプロジェクト(社会実験)「よろかパーク」が、4月17、18日に行われました。最も盛り上がったのは、「夕暮れJAZZライブ」です。団地の野外を会場に、プロのミュージシャンによるJAZZの生演奏があり、訪れた人たちはゆったりとした時間を過ごしていました。

夕暮れに響くJAZZの音色を楽しむ
来場者たち



よろかパーク記念トークでは、中央集会所周辺のリニューアルに向けた改修計画(案)の発表もありました。地域の人が立ち寄りたくなる居心地の良い空間として、この先も続いていくことが期待されます。

鳴尾の桜だより

春の鳴尾地域では、桜が美しく咲き誇ります。4月5日、各校区の公園で「桜まつり」が開催されました。

八ツ松公園

甲子園六番町自治会の「甲六桜まつり」が開かれました。満開の桜の下で、甲子園二・三番町自治会会長の平野新祐さんがアコーディオンの演奏を披露し、懐かしい音色に合わせて口ずさむ姿も見られました。また、子ども会「甲六合唱団」の子どもたちによる元気な歌声に大きな拍手が送られていました。

小曾根自治会館



甲六合唱団の子どもたち

小曾根老人会の花見大会が開かれました。会館内でおおいしなお弁当を囲みながら、桜も笑顔も満開!

がら会話に花を咲かせました。ビンゴ大会では、数字を読み上げるたびに歓声や笑い声が上がりました。

笠屋南公園

東鳴尾4町会で「新川さくらフェスタ」が開催されました。子どもから大人まで楽しめるゲームコーナーが並び、景品が用意されたじゃんけん大会は大いに盛り上がり、会場内は楽しい雰囲気になりました。



手作りの大きな看板が目を引きま

西開公園

番町会の「三世代交流花見大会」が開かれ、子どもから高齢者まで、多くの地域住民が参加し、世代を超えた交流がありました。



参加者同士の会話や笑顔があふれ、地域のつながりが感じられました。

満開の桜の下、地域住民が交流を楽しみました

鳴尾地区5公民館の講座案内

【★は申し込みが必要。いずれも先着順。特に表記がなければ来館受け付け。材料費は受け付け時徴収】

	月	日	曜日	時間	内容	講師	問い合わせ先
	8	8	土	14:00~15:30	子供・ご家族・シニア世代 大歓迎「絵皿をつくりませんか？」 ～世界に一つだけのオリジナル皿をつくろう～ 定員:24人 対象:一般 当日受け付け 材料費:400円(当日徴収)	珍熊猫のアトリエ 中田 敏明	鳴尾公民館 Tel.47-3838
★	8	19	水	13:30~15:00	夏休み工作教室 紙と段ボールでみんなで遊べるシュートゲームを作しましょう 定員:20人 対象:小学1年生~4年生 事前申込:7月21日(火)10:00~来館にて受け付け 材料費:300円(当日徴収) 持ち物:作品を持ち帰る袋	つくらぶひろば 藤本 直美	鳴尾東公民館 Tel.49-1300
★	7	26	日	10:00~12:00	【夏休み企画 第1弾】 親子で学ぶ『お金の知恵』 ～ボードゲームで楽しくお金の大切さを身につけよう～ 定員:親子20組 対象:小学生と保護者 事前申込:7月11日(土)9:30~11:00来館にて受け付け 材料費:200円(申込時徴収) ※子ども1人追加100円	キッズマネーサカス日本ファイナンシャル・ プランナーズ協会 兵庫支部所属 我孫子・池尻・伊東・前島	学文公民館 Tel.41-6050
★	8	7	金	13:30~15:30	【夏休み企画 第2弾】 じいちゃんの工作教室 浮沈魚・水てっぽう・風ぐるま・スーパーロケット・ ヤジロベー他 定員:30人 対象:年中~小学生 事前申込:7月25日(土)9:30~11:00来館にて受け付け 材料費:400円(申込時徴収)	じいちゃんの手づくりおもちゃ 代表 牧本 繁満	
	7	21	火	14:00~15:30	健康体操講座 「椅子かきら」～座ってできる体操～ 定員:40人 対象:一般 当日受け付け	日本総合健康指導協会 杉谷 まきこ	高須公民館 Tel.49-1312
	8	26	水	14:00~15:30	地球科学講座 「火山の話」～教科書で教えない地球の不思議～ 定員:50人 対象:一般 当日受け付け	大阪大学名誉教授 理学博士 松田 准一	

【地域医療講座】 講師：明和病院医師（明和病院の協力を得て開催している講座です）

	8	3	月	14:00~15:30	地域医療講座 塩分の減らし方 定員:60人 対象:一般 当日受け付け	明和病院 管理栄養士 川本 杏実	鳴尾公民館 Tel.47-3838
	7	16	木	14:00~15:30	健康講座 頻尿・尿漏れ 定員:60人 対象:一般 当日受け付け	明和病院 泌尿器科 善本 哲郎	鳴尾東公民館 Tel.49-1300

2027年4月

武庫川女子大学は 共学化

武庫川大学へ

13学部 21学科の総合大学。西宮市池開町 6-46 電話(0798)45-3533

